

はじめの一步



調布市立第三小学校
第1学年 学年だより

令和2年5月12日(火)

NO.5

若葉の季節、5月になりました。緊急事態宣言の継続が決定したこの日々を保護者の皆様、1年生の皆さん、どのようにお過ごしでしょうか。

4月当初の学年便りでは、「1年生は学習を先取りせず」と、お知らせしましたが、休校の延長を受け、御家庭の御協力を賜りながら、1年生の学習内容を少しずつ家庭学習として進めていただくことに致しました。とはいえ、学校生活を経験していない子ども達、ただプリントやワークドリルをするだけでは、本来の学習のねらいとずれてしまうおそれがあります。

そこで、御家庭で進めていただくための参考資料として、この学年だよりで【今週の家庭学習を進める上で、おうちの方に関わっていただきたいポイント】を載せることにしましたので、是非御活用ください。

他学年は、一人で取り組める内容を課題として配布しておりますが、1年生は一人で勉強するのはまだ難しい年齢です。どうぞ様子を見守りながら、楽しく、正確に勉強できますよう、ご協力をお願い致します。

また、1年生は5月20日(水)が学校連絡日(児童登校日)となりました。詳しくは別紙参照してください。

1ねんせいのみんなへ(おこさんによんであげてください。)

【たんになのせんせいからのめっせえじ】

あけひちづるせんせい

あたたかくなり、3しょうのみどりもきれいになりました。きもちいいせつですね。おうちのひとがつかれていたらみんなのばわあをわけてあげてね。

えんどうけんたせんせい

なふだはひとりですつけられるようになりましたか。さてみんなにきいずです。せんせいのいちばんすきなすぼおつはなんでしょう。おぼえてるかな。

いしはらかおりせんせい

いまはがっこうにはこれられないけれど、たっぷりあるおうちでのじかんをたいせつにしてね。きょうみのあることにとりくんだり、ほんをよんだりしてくださいね。

【本日お渡しした物】

- 「わくわくカード」(1日分の課題が終わったら、色を塗ります。)
- さんすうプリント
- 線描き、ひらがなプリント
- 音読用3つの詩のプリント
- ひらがなの練習について(「1年生の保護者の皆様へ」)
- 図工ぬりえプリント「かさのデザイナーになろう」「3しょうケヤッキー」
- あさがおのたねの観察カード(白色)
- あさがおセット(植木鉢、培養土、種、じょうろの口)
- 「えんぴつのただしいもちかた」黄色プリント…お子さんが見る場所に貼ってください。
- 算数ブロック(10個1セット、学校再開後、学校にお戻しください)
- 「1年生の学校連絡日(児童登校日)について」
- 「令和2年度PTA定期総会・活動について」
- 「学校だより」
- 「電話相談(心のキャッチホン)」
- 「保健だより」
- 「図書だより」
- 「西部公民館だより」2枚

ひに ち	よむ	かく	さんすう	うんどう	ずこう・おんがく・ せいかつ
12にち (か)	すきなほんをよんでもらおう。 じぶんでもよもう。	・なまえの れんしゅう (からあぷりんと) ・はじめてかい たなまえ (ほそながいかみ)	さんすう ぷりんと 1	「うんどう カード」のな かから2つえ らんでやろ う。	・なふだをつけたり はずしたりしよ う。 ・いまそとでさいて いるはなや、くさ や、きを5しゆる いみつけよう。
13にち (すい)	すきなほんをよんでもらおう。 じぶんでもよもう。	・せんのれん しゅう1 ・ひらがな 「く」	さんすう ぷりんと 2	「うんどう カード」のな かから2つえ らんでやろ う。	「ひもひもねんど」 (きょうかしよ 18, 19 ぺえじをみよう。ねんど をほそながいひもにし て、どんなかたちができ るかな?)
14にち (もく)	こくごのきょう かしよ 6・7ペ えじをみて、 はっけんしたこ とを おうちのひとに はなそう。	・せんのれん しゅう2 ・ひらがな 「つ」	さんすう ぷりんと 3	なわとび (まえとび5 かいとべる かな?) できるだけつ づけてとぼ う。なわがな いひとは、あ るつもりでと ぼう!	「かたつむり」を うたおう。 (おんがくのきょうか しよ 22ぺえじ) ※がくねんだより 4 ぺえじをみてね。
15にち (きん)	すきなどうぶつ を「○○で す。」をつけて はなそう。	・せんのれん しゅう3 ・ひらがな 「と」	さんすう ぷりんと 4	「うんどう カード」のな かから2つえ らんでやろ う。	・いまそとにいるむ しやとりを5しゆる いみつけよう。

*上記の表はお子さんに配布した「わくわくカード」と同じ内容になっています。

【今週の家庭学習を進める上で、おうちの方に関わっていただきたいポイント】

1 「よむ」

- ・国語の教科書 P12,13 の「おはなしたくさんききたいな」では、読み聞かせの大切さや、楽しさが伝わってきます。まだ文字がたどたどしくしか読めないお子さんには、どうぞ毎日継続して本を読んであげてください。おうちの方が読んでくれて楽しいと感じる経験が積み重なると、自然に自分から読むようになります。本好きなお子さんにするには、おうちの方の読み聞かせが一番です。

そして、読み聞かせをした後に、「おもしろかったところはどこかな。」「すきなばめんはどこかな。」など、お子さんに質問しながらやりとりをするように関わります。

- ・音読の課題が3枚でています。すらすら読めなくても当たり前です。ゆったりした気持ちで聞いてあげてください。最初は、聞こえる声で読めること、口をしっかり開けて読むことができたら花丸です。あまり細かいことを注意せず、前よりうまくなったことを見付けて、たくさんほめながら関わります。

2 「かく」

- ・国語の教科書P16, 17「かいてみよう」では、正しい鉛筆の持ち方と姿勢について学びます。教科書を読んであげながら、お子さんの鉛筆の持ち方を確認してみてください。また、黄色い紙に正しい鉛筆の持ち方を印刷して配りましたので、目立つ場所に貼って活用してください。お子さんが線をなぞる前に、急がずじっくりなぞるよう声掛けをしてあげてください。お子さんが線をなぞり始めたら、①姿勢 ②鉛筆の持ち方 ③はみ出さずになぞることができているかに注目して見守ります。一つでも上達してきたら、「〇〇がいいね。」と、お子さんの頑張りを認めてあげてください。
- ・「じぶんのなまえをかこう」は、まだ習っていない文字も含めて、まず名前の練習プリントで練習してください。お子さんが一人で取り組む場合の準備として、おうちの方が「なまえ」を薄く下書きしてもよいかと思います。プリントで練習したあと、細長い短冊（ロケットの模様）の中に鉛筆で自分の名前を書きます。これは、うまく書けなくても全然構いません。形がとれなくても、それが1年生の今の時期に書ける自分を表していますから、記念としてとっておきたいと考えています。姿勢と鉛筆の持ち方について声をかけていただけるとありがたいです。
- ・ひらがなの練習は、「あ」からではなく、一筆で形のとりやすい文字から始めます。文字は一つ一つ特徴があり、その文字を読んだり、書いたりして気付いたことを、おうちの方がお子さんに聞いてみてください。「この線は優しくカーブしてるね。」「ここはピンとはねているよ。」など発見があると思います。学校で文字を習う際は、文字の特徴をお子さんから発表させて、その言葉を生かした「文字書き歌」を作ることがあります。もしよろしければ、親子で「文字書き歌」をつくってはいかがでしょうか。参考までに、「文字書き歌」の例を下記にのせましたので、参考になさってください。

「つ」・・・ゆっくりと よこぼうもちあげ まわして ぴゅう

「く」・・・ひだりななめで みぎななめ

「し」・・・まっすぐ おろして まわして ぴゅう

「へ」・・・ななめにのぼって ななめにおりる

「い」・・・ななめで しゅん おむかい とん

「こ」・・・よこぼう しゅ すくって とん

「り」・・・たてぼう しゅ むかいあわせてもうひとり ぴゅう

- ・一つでも上達したら「ここがいいね。」と、お子さんの頑張りをほめてあげてください。学習の始まりなので、マスから少しはみ出しても、正しく書いていたら認めてあげてください。文字があまりにも薄くなっていたら、鉛筆を持つ力が弱いかもしれません。濃さにも注意してあげましょう。

3 「さんすう」

- ・まず、プリント1～7までを使って数字を書く練習をします。ひらがなと同様、鉛筆の持ち方や姿勢、書き順に気持ちが向くよう、言葉掛けをお願いします。書き順で間違いやすい数字は、10の0と5です。お子さんがよく見て考えていたり、丁寧になぞっていたりしたらほめてください。次に学習する意欲につながります。
- ・プリントで数字の練習をしたら、教科書P8～13, P16, 17を、書き込みでやりましょう。途中、○をぬる場合は、赤鉛筆を使いましょう。（ふちどりぬりをするときれいです。）
- ・数については、1年生の初期は具体物と数を1対1に対応させながら習得していきます。どれだけ、自分の経験や身体に数の概念を実感として落としていけるかが、今大切なことです。今回お配りした10個の算数ブロックを活用し、数えたり、並べたり、「5」は「3と2」というように分けたりしてみてください。「ブロックの数と数字は同じかな。」などと声をかけ、一緒に振り返ってあげる関わりが大切です。また、おうちにあるレゴブロックや、本、冷蔵庫にある野菜など、具体物として使えるものがあれば、是非使ってみましょう。毎日の生活の中で、数を数えたり、その分量を実際に目で見たりする場面を意識してつくってほしいと願っています。

4 「おんがく」

- ・音楽の教科書の音源について
インターネット上に載っておりますので、お持ちのスマートフォンやパソコンでご活用ください。（教育芸術社自宅学習支援コンテンツ → 自宅学習支援コンテンツ → 小学校 → 小学生のおんがく1 という順に検索していくと、課題の音源があります。）

お知らせ

- *「家庭学習を進める上で、おうちの方にかかわっていただきたいポイント」につきましては、毎週火曜日発行の学年だより(「三小ホームページ」)でその週の学習についてお知らせします。
- *ホッチキス止めしているプリントがやりにくい場合は、ホッチキスをとってくださっても構いません。

